

令和4年5月19日	
資料提供	
担当課	産業技術政策課
担当者	東・山崎
電話番号	073-441-2355

きのくにICTプログラミングコンテスト Switch Up WAKAYAMA 2022 を開催します！

和歌山県では、令和元(2019)年度から、全国に先駆け県内全域でプログラミング教育を実施しており、児童生徒の更なる学習意欲の向上を図るため、今年度も「きのくにICTプログラミングコンテスト Switch Up WAKAYAMA 2022」を開催します。

また、今年で7回目の開催となる全国の小中学生を対象としたプログラミング大会※と連携し、本コンテストにおいて上位入賞した小中学生のグループ等を、和歌山県代表として全国大会に推薦する予定です。

児童・生徒の皆様からの応募をお待ちしております。

(注) 新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては、開催方法等を変更する可能性があります。あらかじめご了承ください。

- ① **参加資格・対象**：和歌山県内の小学校・中学校・高等学校に在籍する児童生徒からなるグループ等（個人での応募も可）
- ② **募集期間**：令和4年5月20日（金）～ 11月7日（月）
- ③ **部門**：小学校の部／中学校の部／高等学校の部
- ④ **応募方法**：以下を募集期間内に事務局へ提出
 - エントリーシート（グループ名、氏名、学年、学校、代表者連絡先、作成経緯等）
 - 作品の内容がわかる動画
 - コード等がわかる資料
- ⑤ **募集作品**：児童・生徒等が、地域の自然・文化・歴史そして人々に目を向け、そこから得たアイデアをもとに、創意工夫を凝らした作品
- ⑥ **賞**：最優秀賞、小・中・高等学校の部優秀賞、協賛企業賞、奨励賞 など
- ⑦ **応募の詳細**：下記のURLまたは右記のQRコードを参照



URL：<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/063100/d00202376.html>

※：全国小中学生プログラミング大会とは？

今年で7回目の開催となる、日本全国の小中学生を対象としたプログラミングコンテスト。以下、第6回目の開催概要。

- ・主催：全国小中学生プログラミング大会実行委員会（株式会社角川アスキー総合研究所、NPO法人CANVAS）
- ・共催：株式会社朝日新聞社
- ・後援：総務省、一般社団法人超教育協会
- ・募集内容：PC、スマートフォン、タブレットで動作するプログラムや、アプリ、ゲーム、ムービーなどのソフトウェア、ロボット、電子工作などのハードウェア
 - *すべてオリジナルでプログラミングしたもの、または自身による改良に限ります。
 - *他コンテストへの重複応募も可能。
- ・審査基準：「発想力」「表現力」「技術力」
- ・詳細：<http://jjpc.jp/>

